

あいちけん たぶん かきょうせい かん けんみん いしきちょう さ  
愛知県の多文化共生に関する県民意識調査  
ほうこくしょ  
報告書

へいせい ねん がつ  
平成22年3月  
あいちけん  
愛知県

# 目次

I	調査の概要	1
1.	調査の概要	2
(1)	調査の目的	2
(2)	調査方法	2
(3)	調査期間	2
(4)	調査の対象者	2
(5)	回収率	5
(6)	主な質問項目	5
(7)	表記について	6
2.	調査結果のまとめ	6
II	調査結果	9
1	外国人県民 調査結果	
1.	基本属性	10
(1)	性別・年齢	10
(2)	住所	11
(3)	国籍	12
(4)	現在の在留資格	13
(5)	日本での居住年数	14
(6)	今後、日本に住む予定	15
2.	家族	16
(1)	誰と一緒に住んでいるか	16
(2)	一緒に住んでいる家族等の人数	17
3.	日本語能力	18
(1)	日本語能力	18
(2)	日本語を勉強しているか	20
(3)	日本語学習方法	21
(4)	日本語を学んでいない理由	22
4.	日常生活	24
(1)	日常生活で困ったこと	24
(2)	地域活動の参加	26
(3)	保険や年金制度の加入	27
(4)	保険年金制度に加入していない理由	29
(5)	現在の住まいの種類	30
(6)	住居で最も困ったこと	31
5.	仕事	33
(1)	現在の仕事	33
(2)	失業した時期	34
(3)	仕事の採用形態	35
(4)	短期契約の人の契約期間	36

6.	こ	きょういく	ほいく	子どもの教育・保育	37		
(1)	がくれいき	さい	こ	うむ	学齡期(6～15歳)の子の有無	37	
(2)	こ	しゅうがく			子どもの就学	38	
(3)	かよ	かよ	がっこう	しゅるい	通わせている(通っていた)学校の種類	39	
(4)	がっこう	えら	りゆう		学校を選んだ理由	41	
(5)	かよ	りゆう			通わせていない理由	42	
(6)	ちゅうがくそつぎょう	ご	さいいじょう	しんろ	中学卒業後(15歳以上)の進路	43	
(7)	しゅうがくまえ	さい	こ	うむ	就学前(0～5歳)の子の有無	44	
(8)	しゅうがくまえ	こ	あず	さき	就学前の子どもの預け先	45	
7.	たぶん	かきょうせい			多文化共生について	46	
(1)	にほんじん	こうどう	にほん	しゃかい	とまど	日本人の行動や日本の社会システムで戸惑ったこと	46
(2)	ちいきせい	かつ	もんだい			地域生活の問題	48
(3)	けん	し	せいど	にんち		県や市の制度の認知	50
(4)	けん	し	せいど	し	けいろ	県や市の制度を知った経路	51
(5)	ぎょうせい	とりく	じゅうじつ			行政の取組みで、充実してほしいこと	53
(6)	がいこくじん	く	ちいき			外国人も暮らしやすい地域づくり	54
2	にほんじん	けんみん	ちょうさ	けっか		日本人県民 調査結果	
(1)	せいべつ	ねんれい				性別・年齢	57
(2)	じゅうしょ					住所	58
(3)	たぶん	かきょうせい	にんち			「多文化共生」の認知	59
(4)	がいこくじん	おお	おも			外国人が多いことをどう思うか	61
(5)	にほんじん	あいだ	お	りゆう		日本人との間にトラブルが起きる理由	63
(6)	がいこくじん	じゅうみん	きたい			外国人住民に期待すること	65
(7)	がいこくじん	きょうせい	し			外国人との共生のためにできること	67
(8)	がいこくじん	こよう	きぎょう	せき	にん	外国人を雇用している企業の責任	69
(9)	がっこう	がいこくじん	こども	ぞうか		学校で外国人の子供が増加すること	71
(10)	がいこくじん	こども	ふしゅうがく	ひつよう	たいおう	外国人の子供の不就学に必要な対応	73
(11)	けん	し	ちやうそん	と	く	県や市町村の取り組み	75
(12)	たぶん	かきょうせい	いけん			多文化共生についての意見	77
III	ちょうさ	ひひょう				調査票	81
(1)	がいこくじん	けんみん	ちょうさ	ひひょう		外国人県民 調査票	82
(2)	にほんじん	けんみん	ちょうさ	ひひょう		日本人県民 調査票	98